

6月17日（水） カタツムリ

きのう つゆ はなし
昨日は、梅雨の話をしました。梅雨、雨が^{あめ}多く降ると、よく見る^み生き物^{いもの}がいます。カタツムリです。アジサイの^は葉のかげに、よくいますよね。

カタツムリは^{かいがら}貝殻のようなものを^{せお}背負っています。なぜあんな^{もの}物を^{せお}背負っているのでしょうか。^し知っていますか。

では一つ^{もんだい}問題を出します。あの^{から}殻には何が^{なに}入っているのでしょうか。次の4つの中から^{えら}選んで^{くだ}下さい。

- | | |
|----------------------------|--|
| 1 ^{くうき} 空気が入っている | 2 ^{すいぶん} 水分が入っている |
| 3 ^{えいよう} 栄養が入っている | 4 ^{からだ} 体から ^で 出た ^{あか} 垢が入っている |

^{こた}答えは、2です。ネバネバした^{しる}汁が入っているのです。カタツムリは、このネバネバした^{しる}汁が^{からだ}なかったら、体が乾いてカサカサになってしまい、^しケガをしたり、死んでしまったりするのです。

カタツムリが^{から}殻を^{せお}背負っているのは、カタツムリが^{おおむかし}大昔、^{みず}水の中に^{なか}住んでいた^すからなのです。だから^{すいぶん}水分が多く、^{おお}やわらかいのです。

もう一つ^{もんだい}問題を出します。カタツムリは、どうやって^{まえ}前に^{すす}進んでいるのでしょうか。^{かんさつ}観察して^{まじ}みましょう。 村越 新